



9 えがおいっぱい

あおいのクラス三年二組の学級もくひょうは、「えがおいっぱい」です。このもくひょうは、クラスのみ

んなで決めて、教室の前に大きく書いてあります。でも、休み時間になると、男の子たちはボールを取り合って、けんかをしています。女の子たちも、教室のすみっこで、こそこそおしゃべりをしています。あ

おいは、
（これが「えがおいっぱい」のクラスなのかな……。
ちがう気がする。）
と思いました。学級会するとき、あおいは思いきって、

10

「みんなで決めた学級もくひょう『えがおいっぱい』になっていないと思います。」
と言いました。

みんな、さいしょはびっくりしていましたが、学級委員のみのりが、
「もっとえがおがいっぱいになるように、どうすればいいかみんなで考えようよ。」
と、あおいの言葉につづけて言ってくれました。

5

「みんなが、もっとなかよくすれば、えがおがいっぱいになると思います。」
「自分がされたいやなことを、友だちにしないようにすれば、えがおがふえると思います。」
「自分のことだけじゃなくて、みんなのことを考えるとえがおになると思います。」

10

「みんなといっしょに、楽しいことをいっぱいして、えがおいっぱいにしたいです。」
「こまっている友だちがいたら、声をかけてあげる
とえがおになります。」
みんなから、たくさんの意見が出てきました。あ
おいも、

「けんかしている友だちがいたら、そのままにしないで、なか直りさせてえがおをつくりたいです。」
と発表しました。

15



えがおいっぱい



学級が楽しいと思えるときは
どんなときだろう。



みんなの意見を取りまとめ、三年二組の「えがおいっぱいせんげん」ができました。

えがおいっぱいせんげん
 ぼくたち、わたしたちは
 えがおをいっばいつくります。

- ・けんかをしたら なか直りで えがお
- ・相手がいやがることはしないで えがお
- ・楽しいイベントいっばいで えがお
- ・助け合って 声かけあって えがお
- ・みんなのことを考えて えがお

「えがおいっぱいせんげん」のまわりには、みんなの顔の絵をはりました。新しくできあがったもくひょうを見て、みんなが、「えがおいっばいのクラスにするぞ。」と心にちかいました。

編集委員会 作

考えよう

- 休み時間に、けんかをする男の子たちやこそこそおしゃべりをする女の子たちを見て、あおいはどんなことを思っていたのでしょうか。
- ★ あおいはどうして、『えがおいっばい』になっけないと思いますか。』と思いきって言うことができたのでしょうか。
- みんなで話し合って、「えがおいっばいせんげん」ができたとき、あおいはどう思ったのでしょうか。

深めよう

- みなさんのクラスのよいところはどんなところですか。



つなげよう

- 自分たちのクラスを「えがおいっばいのクラス」にするためにはどうすればよいか、考えてみましょう。
- みんなで意見を出し合い、ふせんに書いてはり出しましょう。
 - その理由も発表し合いましょう。

楽しい学級をつくっていくためには、一人一人がどうするとよいのかな。

